



## 社内アンケートで圧倒的支持。経費申請の郵送・押印の手間をなくし、営業の生産性向上を実現

福島県伊達市に本社を構え、珍味の分野で国内有数のトップメーカーである株式会社中外フーズ。高度な衛生設備や機械を所有し、いか・たこ、魚卵、貝類、くらげなどの海の素材を活かした加工食品の製品開発を行っています。水産業界ではまだまだ紙ベースのやり取りも多い中で、同社ではデジタル化にも積極的に取り組んでいます。今回はデジタル化の第一歩として、当行よりバクラク for MUFGサービスの「バクラク経費精算」をご紹介させていただきました。営業が全国に点在するため、郵送や承認などの負担が大きかった経費精算をどのように効率化したのか。今回は、同社がこれまで抱えていた課題や、システム検討のポイント、バクラク経費精算導入によるメリットについて、担当者の皆さまにお話を伺いました。

### 株式会社中外フーズ

業種 : 食品加工

社員数 : 143名

#### 【お話を伺った方】

代表取締役 梶原 博之さま

営業部 次長 安田 康宏さま

経理部 主任 加藤 正記さま

株式会社三菱UFJ銀行 銀座支店 人見 亮太

#### 課題

- ・紙ベースでの経費精算に郵送や記入の手間がかかっていた
- ・全国に点在する営業から本社への領収書の郵送タイムラグがあった
- ・紙の申請書への押印や承認作業に時間がかかっていた

#### 決め手

- ・スマホでどこでも簡単に申請・承認ができる
- ・画面が見やすく、入力方法やチェック箇所が分かりやすい
- ・きめ細やかで的確な営業サポート対応だった



左から株式会社中外フーズ 梶原さま、安田さま、加藤さま、株式会社三菱UFJ銀行 人見

## 紙ベースの経費精算に時間を要し、郵送の手間やタイムラグも発生

### 一 バクラク経費精算を導入する前は、経費精算にあたってどのような課題を抱えていましたか。

**安田さま:**経費精算をすべて紙ベースで行っていたため、非常に手間がかかっていました。弊社の営業は全国にいますが、仮払金の記録を出納帳に記入し、通帳のコピーと残高を突合していました。また、月末には経費精算の申請用紙と領収書を福島の本社に郵送しておりました。

営業職の場合、そうした事務作業を行うのは主に自宅ですので、領収書を本社に郵送するにあたり、印刷費用や切手の費用などががかかります。それらの領収書もまた本社にて保管して精算する必要があるので手間がかかっていました。

**加藤さま:**経理部としては月ごとに締めなければならないため、郵送だと、いつ領収書が本社へ届くかはっきりわからない点が課題でした。郵送が遅いと、経費精算の処理タイミングがどんどんズレ込んでいきます。

届いた領収書は、すべて出納帳と突合して確認した後に、旅費や交通費等の科目ごとに合計しています。チェックが

済んだ後は、今度は東京にまとめて郵送する手間もありました。

### 一 経費精算は1ヶ月あたり、どのくらい発生していましたか。

**安田さま:**営業は15名いて、宿泊費や駐車場代など、多いときには一人あたり30件ほどあると思います。承認作業にあたって、7名の押印が必要だったため、非常に時間がかかっていました。



中外フーズ 安田 康宏さま

## 画面の見やすさと読み取り精度の高さ、 的確な営業サポートで導入を決意

### ー 中外フーズさまにバクラク for MUFGをご紹介いただいた理由をお聞かせください。

**人見:**私は水産関係のお客様が多く、業界全体としてDXがなかなか進んでいない現状がありましたので、ぜひご提案させていただきたいと考えていました。中外フーズさまは、提案したタイミングで、ちょうど他社のサービスも検討されていたので、バクラクサービスと比較検討いただくことになりました。



三菱UFJ銀行 人見

**梶原さま:**当時、他社の経費精算システムのトライアルを申請者みんなに体験してもらって、ちょうど終わるところでしたね。

### ー トライアル利用はどのように進めましたか。

**梶原さま:**トライアル利用は申請をする営業には全員参加

してもらい、実際にバクラク経費精算を触ってもらいました。良い機能があっても、導入してみて、使う人たちが使えないとなったらどうしようもありませんので。

### ー 経費精算システムの比較検討にあたってどのような点を確認されましたか。

**梶原さま:**一番は使いやすさですね。高齢の社員もいるので、導入後にしっかり運用できるかは重視していました。

**加藤さま:**バクラク経費精算は画面が非常に見やすいという印象でした。どこを確認すべきか、どこに inputs すべきか、というのがぱっと見て分かります。経費の申請フォームの入力方法についても補足説明を追記することができるので、初めて申請する際にも分かりやすいと思います。もう一つは、やはり領収書の読み取り精度が高いと感じました。インボイス制度の登録番号についても読み取りしてくれます。自社の登録番号を設定しておく、と間違えて読み取ってしまうこともないので助かります。

### ー 最終的にどのように意思決定をされましたか。

**梶原さま:**社員にアンケートを取ったところ、圧倒的にバクラクが人気だったので、バクラク経費精算に決定しました。LayerX社の営業担当者の方のサポートも良かったですね。質問にも的確に回答していただきましたし、トライアルの際の説明なども丁寧でした。

## スマホやタブレットで承認や申請が完結。 本来の業務に集中できるように

### ー バクラク経費精算を導入いただいて、どのような効果を実感されていますか。

**安田さま:**郵便料金の削減になるのはもちろん、経費精算を電子化したことで、これまで営業が精算のために費やしていた時間を営業活動に使えるようになります。本来集中すべき業務の時間がつくれるようになった、というのは大きいと思います。

自宅や出張先でも申請や承認ができ、わざわざ紙に記入したり、押印したりする手間がなくなったのも嬉しいポイント



代表取締役 梶原 博之さま

です。差し戻しをする場合も、これまでは毎回電話で確認をしていましたが、バクラク経費精算サービス上でコメントを残せるので、手間が減らせるだろうと期待しています。

**加藤さま:** 安田さんの言うように、これまでは承認時の押印作業に、とても時間がかかっていました。紙で届いたものを常務



経理部 加藤 正記さま

や部長、経理や営業など7名で確認し、押印していました。弊社は出張も多いので、承認者が出張中は書類に押印できず、承認プロセスが滞ってしまうこともありました。

バクラク経費精算導入を機にそのワークフローも見直し、今は3~4段階の承認にしています。印鑑がなければできなかった承認が、スマホやタブレットさえあればどこにいても簡単に確認できるようになったのは大きな変化だと思います。

経費のチェック作業もこれまでよりもゆとりをもってできるようになりました。

## 経費精算以外のペーパーレス化も実現させたい

### ー 今後のお取り組みの展望についてもお聞かせください。

**梶原さま:** 弊社では、まだまだ紙ベースで行っている業務も多いので、今回のバクラク経費精算の導入をきっかけに、他の業務においてもペーパーレス化できたらと思っています。弊社の本社は福島ですが、最終的な金銭の管理は東京で行っています。電子化によって、そうした物理的な距離による手間をなくしていきたいですね。



### ー どのような企業さまに、バクラク経費精算をおすすめできますか。

**安田さま:** バクラク経費精算を使えばどこにいても簡単に精算ができ、時間短縮につながります。特に、営業で全国へのお出張が多い企業様や紙ベースで経費精算を行っている企業様におすすめしたいです。

**人見さま:** バクラク for MUFGは、事務作業に時間を取られてしまっている企業様におすすめのサービスです。DXは、どの企業も今後課題になってくると思いますので、一歩踏みだしたいとお考えの企業様はぜひご検討ください。当行として、財務面も含めてご提案やサポートをさせていただきます。

記事作成日時: 2025年6月23日 ※本件記事は作成日時点の内容であり、その後変更となる場合があります。※「Bakuraku for MUFG」「バクラク for MUFG」は株式会社LayerXが提供する三菱UFJ銀行のお客さま向けサービスです。サービス利用の申込に関する手続は株式会社LayerXが行います。サービスご利用には費用が発生いたします。※「バクラク」は株式会社LayerXの商標または登録商標です。※三菱UFJ銀行において「バクラク for MUFG」のお取引をされるか否かが、お客さまと三菱UFJ銀行の預金、融資等のお取引に影響を与えることはありません。バクラクfor MUFGの詳細は以下URLをご確認ください

[https://www.bk.mufig.jp/houjin/jp/bakuraku/index.html?link\\_id=20241004\\_bakuraku\\_mufigbiz\\_banner\\_21](https://www.bk.mufig.jp/houjin/jp/bakuraku/index.html?link_id=20241004_bakuraku_mufigbiz_banner_21)

当行が契約している指定紛争解決機関: 一般社団法人 全国銀行協会【連絡先】全国銀行協会相談室 ■電話番号: 0570-017109 または 03-5252-3772

■受付時間: 月~金曜日9:00~17:00(祝日、12/31~1/3等を除く)